

町報

No.263

こうふ

1993

2月

ペア・リフト,フル回転!!
大にぎわいの奥大山

(奥大山スキー場)

土曜日・日曜日になると、県内外から親子連れで、友人同士で、そしてカップルでごった返す奥大山スキー場。

新しくできたペア・リフトもフル回転し、白銀のゲレンデ(スキー場)には、カラフルなスキーウェアに身をつつんだスキーヤーが、思い思いのシュプール(スキーをしたあとにのこる跡)を描きながら、冬のひとときを満喫しています。

心のふるさと日野川に

ふれあい・憩いの場

幼いころお父さんといっしょに魚つりをした日野川。夏になるとたくさん
の蛍が飛び交った日野川。だれにでも心のどこかに刻み込まれた日野川との
思い出があります。日野川は私たちの心のふるさとであり、やすらぎの場
でした。そして、今日野川は新しく生まれ変わろうとしています。

それは、豊かな自然環境のなかで川とふれあい、人と人が交流し、そして
未来を担う子供たちが伸び伸びと思ふ存分に楽しめる憩いの場として。

町内で四カ所 河川整備

今、日野川流域で十カ所の河
川整備が計画され、なかにはす
でに着工している所もあります。

日野川において、最初に行な
われたのが、町内を流れる船谷
川です。(昭和五十六年着工)

江尾十七夜の折にマス釣り大
会、夜には灯ろうと多くの人々
のふれあいの場となっているの

が、この船谷川です。

ところで、このような河川整
備が行なわれる理由は、川とふ
れあい、ふるさとを大切にす
る心を養うことにあります。それ

は、親子で、友達同士で、幼い
ころから郷土のよさを肌身で実
感できる環境をつくることに、
その大きな意義があるからです。

このたび、江府町内では四カ
所の河川整備が実施されます。

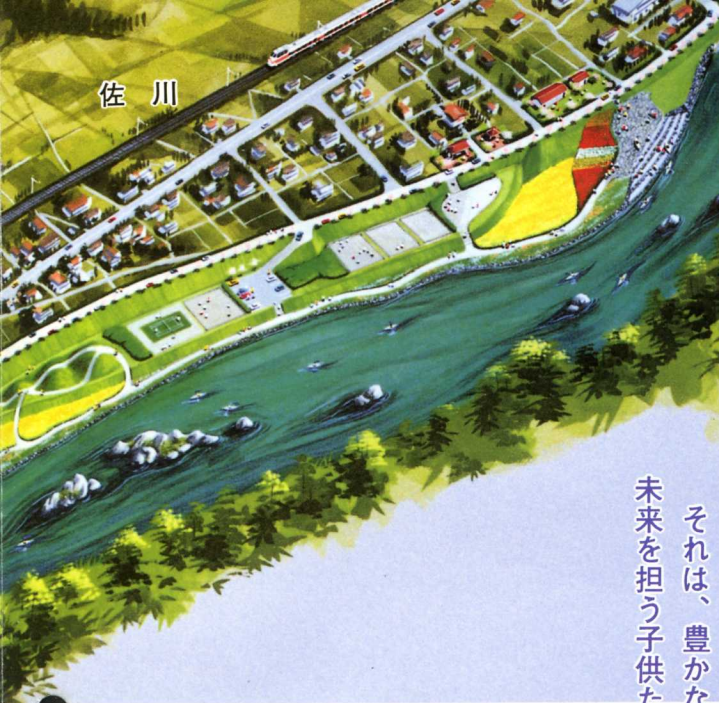
第一は、佐川地区を流れる日
野川の右岸です。この地域は昨
年、鳥取県より「じげの川」と

して指定を受けた所であり、自
治省の地域づくり推進事業のふ
るさとづくり推進事業(平成五
年度から河川ふれあい整備事業
と名称が変更)で、平成四年度
から六年度にかけて実施されます。
次に第二、第三として、町民
総合運動公園側と江府中学校周
辺です。

これは、地域福祉推進特別対
策事業(ふれあいの水辺整備事
業)で平成四年度から五年度に
かけて実施します。



▲すでに工事が始まった夜振橋周辺



▲ふるさとづくり推進事業で行う河川整備
(佐川地区)